

2004年 7月25日 主日礼拝

司 会	菅 兄	新田 兄	岡野保兄
奏 楽			
祈 禱	石橋兄	久保田兄	川田兄
賛 美	聖歌396	(いづくまでも行かん) (聖いみ霊)	
使徒信条			
聖 書	出エジプト記20章1～11節(十戒) 使徒行伝26章12～20節		
音 楽	坪井師	ダン・マックロー氏	
メッセージ	『必ず祝福される』 柴田順一副牧師 『降伏ぬきに幸福なし』 大川従道牧師		
賛 美	あなたは愛されるため生れた(献金)		
主の祈り			
祝 禱			

「あなたがたがわたしを選んだのではない。
わたしがあなたがたを選んだのである。そして、
あなたがたを立てた。」(ヨハネ十五の十六a)

【大和ニュース】

- ・ 本日9時から「洗礼準備会」。転入会者も一緒に学んで下さい。
- ・ 本日、手話、青年、ゴスペル、学生ワークショップ、アブラハム会、モーセ会、役員会あり。
- ・ 「愛修会」のお申込みは今日中。お急ぎ下さい。ロビーにて受付中。
- ・ 東京プロテスタント教会は、5時から。説教は大川牧師：「キリスト教幸福論」
- ・ 今週も祈禱会を大切に！講師は榊山先生。水曜夜7時半と木曜朝10時半。
- ・ 明日は、VIP西麻布。富士登山(1泊)。お祈りください。
- ・ 武井聖書教室は、火曜朝10時半～12時。シャローム館にて。(無料)
- ・ 準備祈禱会は、金曜夜9時から。説教は小林神学生。
- ・ 家庭集会は、上草柳(水曜13:00)です。
- ・ 英語礼拝は、土曜夜7時50分から。説教：岡村先生(祈：和田兄・音：北島姉)
- ・ 今週の東京集会は、倉知師、小崎師、大川師、榊山師、川端師、倉知師です。

石の枕

「マラ톤の戦い」は、定説をくつがえし、どうも8月だったらしい、と米テキサス州立大の天文学者の発表。あの勝利の報告も、この暑い真夏に約42キロを走ったんだと思えば、この暑さもガマンガマン。それにしても39.5度とはヒドイ。猛暑御見舞申し上げます。熱中症にならないようご注意ください。

なにも紀元前490年にもどらなくても、この酷暑で闘っている高校野球を観れば励まされる。私の関係者2人が出場したが、初戦で負けてしまった。敗けるが勝ち、と言うが、敗戦は勝つことよりも、人間としては深く重たい人格的収穫を得たと思っている。

そういえば、日本の敗戦も暑い夏であった。上述の論から言えば、敗けから得た教訓は計りがたし。しかし、忘れてはいけない体感が薄れはじめている昨今は、恐ろしい。暑さボケ、とは言えない。敗けを知らず勝ち続ける国も恐ろしい。政治家や世界のリーダーたちのために祈り続けよう。

「神ぬきの教育は、知恵ある悪魔を造ることなり」。「神を恐れぬ国はやがて、必ず亡びる」とは歴史が証明する。

「神を恐れ、その戒めを守れ、これ全ての人の本分なり」とは、ソロモン知恵者の結論であった。神を知っているつもり私たちこそ、本気で主を崇め、ひれ伏して礼拝する者でありたい。

本当に主を畏れる人は、本気で祈り、本気で賛美する。大きな試みにあってから祈り始めるのではなく、毎日が勝負である。聖書を読むこと、祈ることに「座力」が必要である。本気で座り込んで祈り込むなら「心力」がつく。

ピッチャーが全力で投げ込んで、サヨナラ打を打たれて、マウンドにへたり込んでいる姿。とてもかわいそうに思うが、あれは次のための「祈りの姿」でもある。暑さなんかには負けてなるもんですか！

宿題(祝大) 今週もむさばるように聖書を読みましょう！

Aコース：使徒行伝25章～ローマ書1章 Bコース：詩篇44篇～64篇